

〈史料紹介〉

私立東京英語学校生・上田英吉の「遊学日記」(その一)

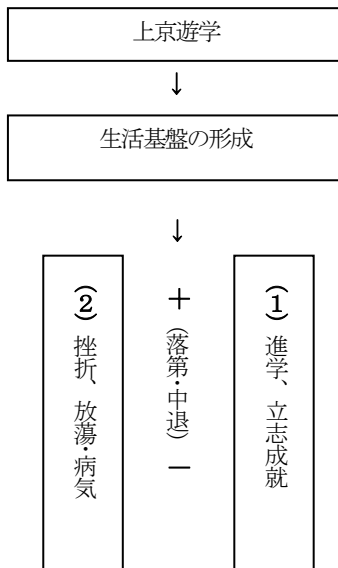
谷本 宗生

〔日記の紹介にあたって〕

一八八〇年代教育史研究会で、本稿筆者・谷本は濱尾新専門学務局長による第五高等学校開校式(一八九〇年十月十日)での演説に注目したことがある。その詳細については、本研究会の『ニューズ・レター』第十八号を参照されたい。濱尾の演説によれば、当時既設の中学校は「不完備」の教育とみなされ進学準備をするには多くの青年子弟は上京して「各種ノ教科ヲ授クル」私立の学校に在籍する動向(上京遊学)が顕著にみられたという。それに対して、文部行政官としての濱尾は「志想ノ未タ確定セサル青年子弟ノ勤学ニ適セス費用多クシテ空シク当初ノ志ヲ達スルコト能ハサルモノ亦少カラス」と憂慮の念を示したのであった。

青年子弟の多くが目標とした大学予備門・第一高等中学校への進学に際しては、まず笈を負ふて郷里より上京し、事前に成立学舎や共立学校、東京英語学校などの私立学校に在籍する動

向がみられた。上京して、いわゆる進学予備学校に在籍した青年子弟の動向は、大まかに次のように図式化できるであろう。



本稿で翻刻紹介する日記は、一八八九年九月に第一高等中学校予科に入学する上田英吉(岐阜県平民、明治二年四月生まれ)

が上京して私立の東京英語学校に在籍した、一八八八年十月から翌八九年四月までの『遊学日記』一冊(和装毛筆、縦二三・五×横一六・〇センチ)である。筆者が偶然に古書店・泰成堂書店(東京都武蔵野市)で入手したものであるが、当該日記の前後のものが存在するか否かは不明である。当時の青年子弟の日々の生活動向を如実に示す貴重な一次史料と考え、筆者が目下勤務する東京大学史料室(東京大学安田講堂五階)にて今後も保存していきたいと思う。

日記の筆者である上田英吉は、第一高等中学校入学を目指して飛驒・岐阜出身の平田・永田・白井・加納・伊東ら同郷者と一緒に下宿生活を開始する。十二月からは、さらに同郷者の上原・加納と三人で転宿している。彼ら同郷者と共に、私立の東京英語学校に在籍する。上田は、十月初めに「履歴書」を持参し東京英語学校の「入学試験」(英文和訳、代数幾何算術等)を経て、英語学校の初等科相当級(おそらくは初等科第三年次か)に編入される。学校の授業は十一月初めより開始されるが、上田の在籍学年では午前中の授業はなく午後から夕方までとなっている。授業は学校事務局に事前に授業料を納め、「授業切符」と引換えて実施されたようである。英語学校の在学手続きにあたっては、在京者の成人男子(上田の場合は田中氏)が「保証人」として必要とされる。保証人の田中が、上田の身元保証の責任者・親代わりとして、助言相談をはじめ資金管理

の役割を果たしている。

本稿では紙面の都合もあり、『遊学日記』の前半部分(一八八八年十月一日から同年十二月三十一日まで)を翻刻紹介するが、前半部からみても上田は日々の出来事を淡々と記している。終日在宅するなどしてか、「記事ナシ」(十一月四日、同月十二日、同月十三日)という日もあるが、朝起床してから昼学校に行くなどして帰宅し、夜就寝するまでの一日の上田の行動が毎日記されている。日記の内容や筆跡からみて、青年上田の実直で几帳面な性格がよく分かるが、一日ごとの行動を真摯に振り返り受験生としての生活を冷静に反省する一面もあるが、郷里の実家に近況報告をしなければならない要請をはかるといった実利的な側面も軽視できないであろう。「身体保護」や「無卿」のため、上野や浅草、本郷や小川町周辺をしばしば友人らと散歩散策している。交友・友人関係は、上田同様に第一高等中学校などの入学を目標として上京した、同郷の青年子弟らが当然ながら多かったものと思われる。「快活男子ト称スルモ唯軽率男子ニ成ランコトヲ恐ル」(十二月二十三日)や「学校欠席スルナリト余因テ暗ニ忠告ス」(十二月十四日)、「此永キ愉快ナル最モ愛スヘキ日曜ヲトランプト四季草ニ費ヤセリ」(十二月九日)といった箇所からは、時に友人らの姿、友人らとの関係を自分自身の戒めとしたものとみられる。

上田が記す東京英語学校での体験は興味深いものであるが、

「午後学校行き松下井上田中三氏欠席依テ二時学校ヨリ帰ル」(十二月二十一日)といったように、教師の休講がしばしば多い点は特徴的であろう。「通常試験」(十二月三日〜六日)の成績は、上田の点数は平均八十三点で昇級することができなかつたようであるが、郷里にその試験結果については封書で自ら報告している。上田は相当に悔しかったのであろうか、冬季休業に入った十二月二十六日から毎日午前中幾何学の勉強を開始している。友人の奥村から独逸語を習うなど上田の勉強意欲、知識欲は旺盛で、第一高等中学校で開催された人類学会(十月十四日)や一ツ橋の大学講義室で開催された大学講談会(十月二十日)に友人らと出席するなどしている。帝国大学医学部では、理学士の坪井正五郎によるアイヌ民族の生活ぶりの説明も直接受けている(十月十四日)。

以下に、上田の『遊学日記』の前半部分を翻刻するが、文中で間違っていると思われる箇所には「ママ」と記し、文字が必要と判断される箇所には「」内に適宜文字を付した。上田自身が記した図等の箇所は、「略」とした。また翻刻者が判読不明の文字については、■で示した。

〔日記の翻刻〕

遊学日記

柳外 上田英吉 稿

明治二十一年十月一日ヨリ

○ 一日 月曜日 終日曇

此日午前在宿午後二時関根屋三行ギ加納君二面会シ明日加納君同老母僕小鳥弥助等日光見物ニ行カルルヲ以テ別ヲ告ゲ又加納君日光ヨリ帰り何レニ下宿スルヤヲ問フ加納君曰ハク未定又問フ第一高等中学校募集期日マテ何レノ学校ニテ予備スルヤ彼レ曰ク君ト共ニセント余曰ハク我レ私立東京英語学校ニ入ラント時ニ傍ヨリ老母曰ハク先達橋本綱常殿へ伺候ノ節橋本殿ヨリ完全ナル学校ヲ周旋シ與ント談センナレバ兎モ角モ橋本殿ノ返事ヲ待テ後下宿屋及ヒ学校ヲ定メテハ如何ニヤト老母橋本ヲ信ンテ動カス可ラス故ニ余老母ノコトナレバ言フカママニ為シ置ケリ暫時談話帰宿ス ○ 同日黄昏ヨリ平田白井二氏ト共ニ表神保町ヨリ小川町辺マテ散歩シ帰ル時ニ八時半頃ナリ尤モ同宿永田君ハ行カザリシ

○ 二日 火曜日 晴

同日午前九時三十分小川町辺ニ到リ種々物品ヲ購入シ頭ヲ刈リ十時二十分帰宿ス零時十五分宿ヲ出テ上野公園地ニ到リ諸方ヲ散歩シ山王台ヨリ下谷浅草地方ヲ眺望シ東京ノ広キシ驚

ヲ喫セリ公園ヨリ池〔之〕端ニ到リ不忍池ヲ望ミ其ヨリ本郷ニ至リ大学ノ後ヲ通過シ本郷通り見物シ湯島天神ヲ参詣シ又神田明神ニ参詣シ午後二時頃帰宿ス時ニ今村吾一氏来遊セリ暫時談話種々東京地方ノ学校ノ形勢ヲ聞キ又郷里ノ話ヲ為シ数十分間ニシテ今村君帰レリ 本日午前郷里実家へ向ケ端書ヲ送レリ其意田中氏転宅及ヒ荷物未着ノコト

○ 三日 水曜日 晴

無聊ノ余リ小川町辺ヲ散歩シ午前十一時帰宅ス午後六時湯ニ行キ其足ニテ又小川町ニ至リ机ヲ購求シ七時三十分帰宿ス

○ 四日 木曜日 晴

午前九時頃宿ヲ出テ下谷浅草市街ヲ徘徊シ十一時十分帰宅午後六時奥村君ノ宿所ヲ訪ヒ少々菓子ヲ贈リ先日種々学校問合ノ件ヲ謝シ又手紙或ハ荷物未タ着セサルヤ否ヤヲ問ヒ暫時談話七時三十分帰宅ス 本日午後一時柚原方ヨリ封書到達セリ其意余ノ送りシ手紙ノ答書ナリ

○ 五日 金曜日 晴

午前八時三十分頃加納君来訪東京英語学校入学ノ件及ヒ下宿屋ノ事ヲ相談セリ同十時英語学校ニ到リ学校ノ模様ヲ聞キ十時三十分帰宅午後四時兼テ渴望シ居タル荷物来着セリ運賃一円四十四錢二厘ヲ払フ午後六時三十分加納君ノ宅へ訪問ス八時帰宅 本日柚原へ荷物来着東京英語学校へ入学ノ趣ヲ端書ヲ以テ報セリ

○ 六日 土曜日 雨

午前七時三十分履歷書ヲ持シ英語学校ニ到リ入学ヲ乞フ入学試験科目ハ英文和訳代数幾何算術等ナリ午後三時頃飯山君来訪九時帰宅サレタリ 本日午前七時三十分昨日柚原へ送り端書ト同意ノ端書ヲ実家へ送レリ

○ 七日 日曜日 晴

本日午前在宿十一時三十分頃神山和一氏来訪零時十五分帰宿セレタリ零時三十分同宿白井君ト共ニ団子坂ノ菊ヲ観ントテ家ヲ出テ歩行上野ニ到リ動物園ニ入り象及ヒ他ノ諸動物ヲ見出テ団子坂ニ向ワントス時ニ兩人トモ足疲レ以前ノ気力更ニ無シ故ニ遺憾ナガラモ上野ヨリ帰宅セリ時ニ三時三十分頃ナリ六時三十分頃神保町通り赤羽ニ到リ老円七拾錢ニテ半靴ヲ求メ七時帰宿ス

○ 八日 月曜日 晴

午前七時三十分東京英語学校ニ至リ入学試験成績如何ヲ問フニ未タ不明ナリシ依テ八時帰宅シ十時頃熊崎与兵衛氏ヲ訪ヒ昨年在京ノ謝辞ヲ述べ数刻談話ノ後十一時三十分該処ヲ出テ(尤モ訪問セシ時ニ余ノ持参セン国産春慶塗ノ盆ヲ贈ル)零時五分帰宅午後二時加納君ト共ニ橋本殿ノ茅宅ニ至リ先達ノ返詞ヲ得ント欲シ該処ニ到ル然ルニ橋本先生祭礼ニ当リシテ以テ面会スルヲ得スト故ニ余儀ナリ帰宅セリ時ニ三時半ナリシ五時三十分郷人福田耕作杉下太郎兵衛杉下貞作ノ三氏在京

人池戸菊造氏ト共ニ来訪セレタリ種々談話ノ後七時三十分頃郷人ト共ニ九段坂近辺ヲ散歩シ八時二十分帰宅ス尤モ郷人ハ小川町通りヨリ帰宿セレタリ

○ 九日 火曜日 晴

午前八時三十分東京英語学校ニ至リ入学試験成績如何ヲ問フ及第ナリ依テ家ニ帰ル尤モ授業始メハ来月一日ヨリナリ午前九時宿ヲ出テ日本橋馬喰町二丁目飯嶋四郎右工門(かぎや)方福田杉下諸氏ヲ訪ヒ幸ニシテ在宿セリ数刻閑談明日上野博物館見物ヲ約シ辞シ帰ル時二十一時三十分ナリ午後三時平田君ノ朋友ナル小松君来訪次ニ今村君次ニ飯山次ニ田嶋君来遊セレタリ諸氏順次ニ帰宅ス ○ 森義君ヨリ端書到達

○ 十日 水曜日 曇

午前七時五十分加納老母本日第三列車ニテ帰国サルニ尺キ平田君ト共ニ関根屋ニ到リ別ヲ告ゲ家ニ帰ル本日ハ福田其他諸君ト上野博物館見物約センカ加納老母出立ノ■ニテ約束ノ時間ヲ経過セリ然レトモ福田其他ノ諸君未タ出掛カケサルヤモ図ラレスト思レ八時十五分頃加納君ト共ニ万世橋ニ到リ福田君等ヲ求ム見ヘス故ニ不得止馬喰町かぎやニ到リ尋テ然ルニ主人曰ハク早朝何処ヘカ御出掛カナサレント余儀ナク帰宅ス ○ 本日午前ヨリ加納君ト同宿ス

午前六時平田君ト共ニ宅ヲ出テ先ツ淡路町喜多庄ヘ立寄り下谷ヘ向ントシ神田秋葉力原辺ニ至リシニ雨降ラントスルノ氣

味アリシヲ以テ行キ終セス該処ヨリ家ニ帰ラントシ万世橋ニ掛ル時二又雨晴レタリ依テ同氏ト共ニ乗車シ日本橋本石町ニ至ル是ニ於テ同氏長谷川歳三氏ヲ訪ヒ余ハ別レテ馬喰町ニ向ヒ鍵屋ニ至リ福田君ヲ訪フ幸ニ在宿セレタリ依テ今朝約束ニ違ヒシヲ謝シ暫時談話平田君モ亦来訪セレタリ依テ又暫時談話七時辞シ鍵屋ヲ出テ帰途ニ向フ時二雨降ルコト甚タシ故ニ乗車ニテ家ニ帰ル時二七時二十分頃ナリ七時二十五分頃飯山君来訪九時帰宅ス

○ 十一日 晴 木曜日(ママ)

午前九時三十分頃加納君ト共ニ家ヲ出テ芝増正(ママ)寺ニ参詣シ十一時五十分帰宅ス

○ 午後在宅四時十分福田君来訪是レ蓋シ杉浦重剛ヲ尋ネン為

メナリシ然レトモ前日約センニハ午後二時ニ尋問スト然レトモ斯ク遅延セシヲ以テ明日尋問ト約シ今日ハ止メタリ暫時談話該氏帰宅サレタリ

本日橋本綱常執事ヨリ左ノ端書来着セリ時二午後三時ナリ兼テ御話之件ニ付キ三富貞造と申しのへ申置ノ事翌十二日ノ午後二時飯田町四丁目三十一番地日本赤十字北病院へ御立越之上同人ニ面会 (略)

○ 十二日 金曜日 晴

午前七時三十分福田杉下杉下三氏及ヒ加納君ト共ニ東京見物ニ出ツ先ツ雉子橋ヨリ入り文部省及ヒ憲兵本部ノ前ヲ見和田

倉橋ヨリ堀之内へ入り皇居ヲ遠見シ櫻田門ヲ出テ清国公使館ヲ見日枝神社ニ参詣シ同所星岡茶寮ニ到ル時二午前十一時ナリ同所ニテ茶席ヲ見物シ茶菓ヲ受ケ之ヲ出テ青山御所前ニ到リ見ナカラ外堀ニ沿ヒ市ヶ谷門佐内坂八幡宮ニ参詣シ市ヶ谷ヨリ九段ニ出テ九段坂下某牛肉店ニテ昼飯ヲ喫ス時二一時二十分頃ナリ喫シ終リ飯田町赤十字社ニ到リ三富貞造氏ニ面会シ学校ノ模様ヲ聞キ暫時談話同所ヲ辞シ去リ車ニテ小石川植物園ニ到リ植物園ヲ一覽シ出テ久堅町杉浦重剛氏方ヲ訪ヒ大岩先生ヨリノ手紙ヲ出シ面会フ乞フニ折衝杉浦氏ハ九州地方へ巡回中ナリト故ニ余儀ナク同処ヲ辞シ出テ小石川伝通院ニ参詣シ其ヨリ車ニテ神田万世橋ニ到リ福田諸氏ト別レテ帰宅ス時二午後五時ナリ

○ 十三日 土曜日 晴

午前八時三十分家ヲ出テ福田諸氏ノ昨日ノ勘定ヲナサント馬喰町鍵屋ニ到ル時二不幸ニモ不在ナリシ依テ斐太学校ノ用向ニテ加納君ト共ニ丸善書籍店ニ行キ用ヲ足シ十時頃亦鍵屋ニ到リ福田君不宿ヤ否ヤヲ問フ宿主曰ク福田杉下大君ハ未タ帰宿セサレトモ杉下貞作君ハ在宿ナリト依テ不得已該氏ニ面会シ昨日ノ勘定ヲナシ別レテ告ケ帰宿ス時二十一時三十分ナリ午後一時平田君ノ朋友長柄君來訪一時三十分頃谷口飯山君來遊サレタリ二時頃平田長柄谷口三君出行ス尋テ我々四人小川町辺へ物品購求ノ為メ出行ス午後六時五分加納永田白井三君

ト神保町ヨリ今川小路小川町ヲ散歩シ七時宿ス午後十時平田永田白井加納四氏ト共ニ猿樂町辺ヲ散歩シ同四十分頃帰宅ス

○ 十四日 日曜日 晴

午前九時十分平田君ト共ニ第一高等中学校へ行き人類学会会場へ出席シ種々人類学ニ関スル古墳及ヒ古器物ノ演説ヲ聞キ又神田耕平氏持參ノ古器物中埃及ノランブヲ見又高等中学校内ニアル倉庫ニ蔵スル古物ヲ一覽シ十二時十分頃帰宅ス尤モ会場ニ於テ神谷先生ト会遇シ同氏ト共ニ大学医学部ニ行キマシミー(ミー)ヲ見シ約シ家ニ帰り昼飯ヲ喫シ直ニ平田加納両氏ト神山先生宅ニ到リ同氏ト共ニ大学医学部ニ到リ理学士坪井正五郎ノ説明ニテアイヌ(北海道及ヒ樺太等ニ住スル人民ヲ云フ)ノ衣服器具家汁等ヲ一覽シ終リテ同校倉庫ニ蔵スル有名ナル古代埃及人ノ作りタルマンミー(之ハ本年五月頃埃及ヨリ渡來セシナリ蓋シ価三四百円程ナリト)ヲ一覽ス今其物体ヲ略記センニ左ノ如シ

[略]

大学ヨリ車ニテ一ツ橋共同操場ニ至リ高等商業学校ノ運動會ヲ見三時四十分白井君ト共ニ帰宿ス午後六時谷口田島両君平田君ヲ尋テ來訪セレタリ時二平田君他出谷口君直ニ平田君ノ跡ヲ尋テ外出セレタリ田島君暫時談話ノ後帰ラレタリ而シテ次ニ鈴木森吉氏來訪又暫時ニシテ今村君來訪平田君帰宅鈴木君帰宅セラレ又暫時ニシテ谷口君來訪九時頃帰宅セラレタ

リ

○ 十五日 月曜日 午前雨午後晴

午前在宅午後六時平田君ト共ニ神保町ヨリ小川町ヲ散歩シテ帰ル 本日午後四時郷人加賀谷岩之助氏白井君ヲ尋ネテ来訪サレタリ

○ 十六日 火曜日 午前曇午後晴

午前在宿午後六時小川町辺ヲ散歩シテ帰ル 本日実家及ヒ三川信■氏へ端書ヲ呈ス

○ 十七日 水曜日 晴 神嘗祭

本日午前白井氏ト小川町辺ヲ徘徊シ帰ル本日晩食ニハ同宿者ト牛肉ヲ求メ自ラ料理シテ歎ヲ尽シ午後七時同宿者ト共ニ通ヲ散歩シ田嶋稲三方へ行キ暫時休憩シ九時帰宅ス

○ 十八日 木曜日 曇

記事ナシ(ニ非ラズ) 午前九時小川町へ至リ木履ヲ見テ帰ル午後三時奥村君来訪パーレー万国史ヲ教授シ彼ト明日ヨリ英語ト独逸(語)ヲ交換スルヲ約ス六時三十分帰宅サレタリ

○ 十九日 金曜日 曇

本日午後一時三十分奥村君来訪四時二十分帰宅サレタリ 本日前九時三十分郷人上原菊之助へ(同氏当時麴町区友(ママ)楽町一丁目三番地中山邸内中村信夫方止宿)端書ヲ呈ス

○ 二十日 土曜日 曇

午前在宿午後三時小川町ニ至リ東洋学藝雑誌ヲ購求シ四時帰

宅ス時ニ今村氏来訪暫時談話五時同氏帰宅五時三十分田中柴

蔵平田鈴吉両氏ト一ツ橋大学講義室ニ至リ大学講談会ニ出席ス時ニ講者前席医科大学教頭大澤謙一練習之説後席理学博士東京天文台長寺尾寿太陽暦ノ話ナリシ

○ 二十一日 日曜日 雨

午前在宅午後六時小松湯二行キ其ヨリ淡路町ニ至リ平田君ノ買物ヲ整へ小川町ニテ紺足袋煙草ヲ購求シ七時三十分頃帰宅ス別ニ記事ナシ

○ 二十二日 月曜日 雨

午前在宿午後一時飯山君来訪同五時亦同君来訪六時帰宅サレタリ七時桐山維之助加賀谷同日白田長助本人ヨリ封書来着

○ 二十三日 火曜日 晴

午前在宅午後三時奥村君来訪暫時談話三時三十分桐山加賀谷両君来訪白田長助上京ノ趣ヲ述ベラレタリ時ニ平田君不在故ニ昨日預リタル品物ハ(白田)長助上京ノコト故横浜へ行カス拙家ニ止メ置キタルコト伝言アレト暫時ニシテ帰ラレタリ而シテ奥村君ハ午後五時帰宅サレタリ五時三十分飯山君来訪五時四十分谷口君来訪七時二十分同氏帰宅七時二十五分飯山君帰宅サレタリ今夕桐山君白田長助同道ニテ出頭スルトノ約束ユへ他出致サス待チ居タリ七時ニ至ルモ来タラス時ニ白井氏宛ニテ書面封書来レリ其封書ニテ白田氏上京セサル知ル

○ 二十四日 水曜日 晴

午前在宅零時十分加納君ト共ニ趣町区友(ママ)楽町中山邸内中村信夫方止宿上原君ヲ訪フ時ニ上原君病ヲ患ヒ病床ニアリ起シテ之ト面会ス語テ曰ク余カロ辺近日ヨリ甚々騒キヲ覺ユ故ニ之ヲ檢キ裂ケリ時ニ非常ヲ痛苦ヲ覺ユ然レトモ何事カアラント其俚ニナシ措キタルニ昨日ニ至テ大ニ腫起ヲ催シ痛痒ヲ覺ユ故ニ其病ナルヲ知り医師ヲシテ診察セシムルニ矢張病ナリト大ニ驚キ直ニ治療ヲ受ケシニ医師之ヲ切ル時ニ大ニ痛メリ而シテ其腫モ大ニ膨脹シテ以テ之ニ至ルト余驚キ身体保護ノ旨ヲ述ベ物理學校ニテハ未タ入学ヲ許ス由ヲ告ク(尤モ前日上原君來訪ノ節物理學校ニテハ入学ヲ謝絶シタルトテ希望ノ様ナリシヲ以テナリ)暫時談話辭シ中村家ヲ出ツ其ヨリ京橋区ニ至リ通即チ銀座ノ勸工場ヲ一覽シ日本橋区大倉■兵衛方ニ至リ加納君ノ用ヲ汰シボクノ独逸読本ヲ購求シ今川橋ノ少シ北方ノ陶器商家ニテ蓋物ヲ買ヒ求メ帰途奥村君ノ止宿ヘ參リ同氏ニ面会シ約束ノ語学交換ヲナシ三時四十分帰宅ス六時二十分頃小川町辺散歩七時帰宿ス

○ 二十五日 木曜日 曇

午前在宅午後二時三十分奥村久郎方ニ至リ独逸語ヲ習ヒ五時帰宅七時湯ニ行カント平田永田両君ト共ニ小松湯ヘ行キシニ二十五日ニテ休日ナリシヲ以テ小川町ヲ散歩シ七時三十分帰宅ス 本日午前八時三十分三富貞造方ヨリ端書來着余輩ノ学

事ニ付テノ意午後六時十分郷里伊東清三郎方ヨリ平田君ト同封ニテ封書來着其意ハ菊松君上京スル故万事依 頼ノ件

○ 二十六日 金曜日 小雨

午前在宅午後一時五分飯山君來訪一時五十五分帰宅サレタリ二時五分奥村君ヘ到リ独逸(語)ヲ学ビ四時二十分帰宅五時四十分神田美土代町三丁目一番地加藤又次郎寄留星野精一氏(当第一高等中学校生徒)ヲ訪ヒ高等中学校入学試験科目ヲ問ヒ入学ノ模様ヲ尋ネ大ニ了解シテ帰ル尤モ氏ヘノ面会ハ三富貞造氏ノ紹介ナリ 本日午前九時実家ヨリ手紙來ル其意十六日間合セン愚書ノ返詞ナリ

○ 二十七日 土曜日 晴

午前在宅午後一時加納君ト共ニ家ヲ出テ東京英語學校ニ到リ暫時建物ヲ見物シ奥村君ノ処ヘ到リ独逸語ヲ学ビ終リテ四季草ヲ弄ビ四時帰宅ス時ニ北村飯山両君來訪シテトランプ遊戲ノ最中ナリシ余帰ルヤ否ヤ両氏直ニ帰ラレタリ

○ 二十八日 日曜日 晴

午前在宅同宿者ト共ニトランプヲ遊戲ス午後三時十五分加納白井両氏ト共ニ散歩ヲ催シ先ツ小川町ニ到ル幸ヒ此頃ハ冷集館(勸工場)ノ七年祝期ニ当ルヲ以テ同館ニテ祝意表シ大ニ歡ヲ尽スノ中日ナリシ故ニ其雑踏非常ニシテ見物人ハ歸來織ルガ如ク殆ント五錐ノ地ナシ加之ニ陸軍奏樂隊奏シ其他ノ樂器人声ト共ニ天地ヲ震動セシムルノ姿ナリ余等斯ク人込

ミタル処ニ居ルヲ欲セス同館ノ裏口ヨリ入り館内ヲ一覽シ出ツヨシ時マサニ手躍ノ最中ナリ依テ佇ミ暫時見物スル際元ト故郷私立斐太学校ニ奉職シタル岐阜県中 学校卒業生各務多作君ニ邂逅シ暫時面会セサルヲ以テ種々其中間ノ出来事ヲ互ニ吐露シ 談酣ニ至ラントスルトキ群ナル見物人ノ為メニ喜悅愉快ヲ阻マレ意ノ如クナラサリシヲ 以テ其群集中ヲ出テ小路ニ出テ互ノ住処ヲ談シ其他元ト私立斐太学校在勤野村福太郎氏上京シテ今度職工学校ニ在ルヲ聞キ又其住処ヲ承ワリ其他種々ノ談話ヲ致シ散歩シナカラ又知々小川町警察ノ前ニ出テシヲ以テ別レテ帰ル時四時ニ未タ三十分アリシ依テ二氏ト共ニグレートサークルヲナサント約センニ二氏意義ナク同意セルヲ以テ南甲賀町ヨリ袋町成立学舎ノ前ヲ通り水道橋ヲ経テ高等師範学校及ヒ聖臺ノ前ヲ通過シ万世橋ヲ経テ家ニ帰ル時二五時ナリ晚餐ヲ喫シ六時湯ニ到リ小川町ヲ散歩シ帰ル併シ此後ノ散歩ニハ加納君行カサリシ七時桐山君來訪同氏九時來宅サレタリ

○ 二十九日 月曜日 晴

午前在宅午後一時三十分鬚スリニ行キ同五十分帰宅其ヨリ歯科専門医渡部良齊ノ処ニ到リ虫歯ノ診察ヲ乞ヒ治療ヲ受ケ帰宅ス四時三十分飯山君來訪蒸菓子拾錢奢ル五時三十分同氏帰宅其ヨリ平田加納両氏ト共ニ小川町ヲ散歩シ淡路町ヘ出テ喜多正ヘ立寄り暫時談話七時帰宅ス時ニ友人佐藤捨造伊東菊松

両氏余カ宿ヲ訪フテ先ツ在リ依テ一応ノ接待ヲ為シ談話殺到八時四十分両君帰宅サレタリ余彼等道ヲ失スルヲ慮リ水道橋ニ出ツル町マテ彼等ヲ送テ帰ル 本日伊東菊松持參ノ郷里ヨリ手紙受取ル

○ 三十日 火曜日 晴

午前九時三十分渡部氏ニ至リ治療ヲ受ケ十時四十分頃帰宅時ニ郷人江黒孝太郎氏來訪シテ先ツ在リ之又一応ノ接待ヲナシ氏ノ上京ノ志ヲ問フニ氏曰ク簿記学ヲ学バントテ罷サル上京シタルナリト蓋シ私立東京学館ニテ半ヶ年修業スル見積ナリ同氏此家ニ止宿セリ午後二時江黒加納両氏ト共ニ散歩ヲ催シ先ツ神田明神ニ參詣シ其ヨリ高等師範学校ノ前ヲ過キ濟生学舎ノ前ニ至ラントスルトキ郷人都竹謹太郎氏ニ邂逅シ尋テ又指田代吉氏ニ逢ヒ暫時立談指田氏ノ住処ヲ聞キ都竹君ト共ニ同氏ノ宿処内田方ヘ到リ茶菓ヲ食シ暫時浮世話ヲナシ辞シ分レテ内田方ヲ出テ水道橋ヲ経テ猿樂町ヲ過キ帰宅ス時二四時ニ垂ントス帰り室ニ入レバ森止三郎氏伊東菊松君ヲ伴ヒ既に在リ蓋シ同氏ノ來訪サレンハ伊東君ノ事ニ就テナリ種々談話四時已ニ経過シタルヲ以テ一同空腹ナリ時ニ江黒君分レテ自室ニ行ケリ依テ森氏西洋食ヲ供スト云ヘリ依テ余晝喜ヒ同氏ト共ニ宿ヲ出テ小川町松静亭ニ至リ三十錢位ノ洋食ヲ受ク七時該処ヲ出テ其ヨリ小川町ヲ散歩シ(本日幸ヒ五十稻荷ナリ勘工場ニ到リ木履ヲ求メ七時三十分帰宅ス 本日夜指田君手

紙ヲ送ル

○ 三十一日 水曜日 晴

午前在宅午後二時佐藤君来訪三時同氏ト共ニ散歩ヲ催シ小川町ヨリ錦町今川小路北神保町猿樂町ヲ経テ四時半帰宅下宿払ヲナシ夜分小川町ヲ散歩シ二橋亭ニ寄り八時帰宅ス本日良齊氏へ至ル本日夜分田中氏へ至リ印ヲ頂戴セント欲セシ田中氏不在明朝来ルヲ約シ帰ル

○ [十一月] 一日 木曜日 晴

午前九時加納君ト共ニ東京英語学校ニ至リ在学証書ヲ差出ス是ヨリ先ギ八時三十分田中氏へ至リ昨夜依頼セシ在学証書ヲ得テ学校へ行きシナリ学校ニ於テ授業料束脩ヲ納メ仮受取書ヲ取り本日臨時休業ナリシヲ以テ其ニテ帰宅ス午後先月分ノ計算ヲナス 本日伊東清二郎及ヒ実家へ手紙ヲ送ル

○ 二日 金曜日 晴

午前九時〔東京〕英語学校へ行き仮受取書ト授業切符ヲ交換シ教科書史記伝抄ヲ得ント同校ヲ出て吉岡書店ヲ尋テ京橋区南傳馬町へ到リ同書店ヲ見出し得スシテ十一時五十分帰宅ス零時十分英語学校ニ至リ始メテ授業ヲ受ケテ帰ル

○ 三日 土曜日 曇

午前六時加納白井永田伊東ノ四君ト共ニ觀兵式ヲ見ントテ家ヲ出て先ツ神保町ヨリ高等女学校ノ前ヲ過ギ雉子橋ヲ渡リ竹橋ヲ経丸ノ内代官町ヲ経麴町通ヲ過ギ赤坂門へ出て其ヨリ兵

隊ノ群ト共ニ青山練兵場ニ至ル時二八時暫時ニテ式始マリ天皇陛下ヲ持シ十一時式終リ其ヨリ帰途ヲ取り四ツ谷ヨリ四ツ谷門ヲ出て麴町区三番町ヲ過ギ十二時帰宅ス午後在宅 本日 柚原実家へ手紙ヲ送ル

○ 四日 日曜日 雨

終日在宅記事ナシ

○ 五日 月曜日 曇

午前在宅靴ノ調整ヲナス午前十一時三十分東京英語学校ニ至リ午後五時帰宅翌六七両日ハ靖國神社ノ祭礼ナルヲ以テ休業ナリトノ揭示アリ六時飯山君来訪六時十五分平田白井伊東ノ三氏湯ニ行ク六時三十分長瀬謙二氏来訪暫時ニシテ三氏帰宿田嶋君来訪永田君帰宿暫時談話七時半飯山君帰ラレ八時田嶋長瀬両氏帰宅サレタリ

○ 六日 火曜日 晴

本日宿主ヨリ靴ヲ捜シ出スマテトテ古靴ヲ以テ我々ニ詫フ言へリ午後六時加納白井永田伊東四氏ト共ニ招魂社祭礼ニ參詣シ駿馬及ヒ理化学的作用ノ見世物ヲ見八時帰宅ス

○ 七日 水曜日 晴

午前在宅午後五時三十分同宿者五人ト共ニ靖國社祭礼ニ參詣シ番町ノ縁日ニ至リ帰途地久庵ニ寄り蕎麥ヲ食シ八時帰宅ス

○ 八日 木曜日 晴

午前在宅零時二十分英語学校ヨリ本日武安君欠勤ナルヲ以テ

一時間早ク帰宅ス四時飯山君来訪暫時ニシテ佐藤君来訪尋テ森正三郎来訪談話数十分飯山君帰ラレ尋テ森氏帰宅セラレ八時三十分頃佐藤君帰宅ス

○ 九日 金曜日 晴

本日八朝五時四十分ニ起キ四番室平田諸氏ヲ襲ヒ加納君ト共ニ運動ノ為メ水道橋ヨリ本郷ニ到リ万世橋ヲ経テ帰宅ス時ニ六時四十分ナリ十一時五十分学校ヘ行ク五時帰宅時ニ飯山君来訪シテ先ツ在リ六時同氏帰ラレタリ已ニシテ桐山君来訪談話数刻永田伊東両氏ト共ニ湯ニ行キ八時帰宅ス湯屋ニ於テ神谷先生ニ会ス本日伊東清三郎方ヨリ平田君及小生連名ニテ封書到着

○ 十日 土曜日 晴

午前五時寝ヲ出テ六時九段マテ散歩シ七時帰宅ス零時三十分学校ニ行キ五時帰宅六時田嶋君来訪暫時閑談八時帰宅セリ

○ 十一日 日曜日 午前晴午後雨

午前トランプヲ遊戯ス本日ハ飛驒秋期懇談会ノ当日ナルヲ以テ零時四十分ヨリ白井加納伊東三氏ト共ニ上野池ノ端無極庵ニ到ル会費三十五銭二時間会同郷者席ニ就ク出会者四十七名今井鼎三氏ノ本会ノ主意及ヒ本会ノ沿革ヲ演ス酒肴交出テ出席者皆歡ヲ尽シテ帰ル時ニ六時頃ナリ当会ハ過ギニシテ春秋両会ノ節ト異ナリ飛驒出身ノ官吏高人等集マレリ

○ 十二日 月曜日 雨

記事ナシ

○ 十三日 火曜日 晴

記事ナシ

○ 十四日 水曜日 晴

午前在宅午後学校午後六時平田白井永田三氏ト共ニ猿樂町散歩今村君ノ下宿屋ニ至リ暫時■談八時帰宅ス

○ 十五日 木曜日 晴

午前在宅午後学校行七時五十稲荷ノ縁日ナリシヲ以テ加納永田伊東ノ三氏ト共ニ小川町ヲ散歩シテ帰ル

○ 十六日 金曜日 晴

午前在宅十一時佐藤君来訪昼飯ヲ饗ス午後学校行七時田中氏ヘ行キ同宿者ト共ニ志留粉ノ饗心ヲ受ク本日実家へ東京英語学校及ヒ国民英学会規則ト共ニ封書呈ス

○ 十七日 土曜日 晴

午前在宅午後学校行学校ヨリ帰り来リ見レバ飯山上原両君已ニ来訪アリタリ已ニシテ今井鼎三君来訪平田君他出暫時談話平田君帰リ今井君ト談合今井君帰ラレタリ佐藤君来訪本日ハ兼テ話シノ神谷先生来訪トランプ遊戯ノ当日ナルヲ以テ七時神谷先生来訪同宿者及ヒ飯山上原佐藤三氏ト共ニトランプヲ戦ハス其勝者ハ神谷先生ヨリ褒賞ヲ受リ余戦ヒ敗レ褒賞ヲ得ルコトナシ十一時神谷先生外三氏帰宅サレ後又同宿者トランプヲ戦ハシ十二時寝ニ就ク

○ 十八日 日曜日 晴

午前在宅午後一時同宿者(平田君ヲ除キ)ト東橋ヲ見ント先ツ浅草公園地ヲ見物シ東橋ニ出テ本所河岸ヲ過經シ両国ヲ經テ帰宅ス時二四時ナリ篠田祐三郎君來訪次ニ神山君次ニ飯山上原後藤三氏來訪皆八時前帰宅サレタリ

○ 十九日 月曜日 晴

午前在宅佐藤君來訪午後學校行他ニ記事ナシ

○ 二十日 火曜日 曇

午前在宅午後學校行小川町散步表神保町開新堂ニテ算術シテ匙購求 本日郷人田近安太郎(之助)ヨリ手紙着

○ 二十一日 水曜日 雨

午前在宅佐藤君來訪午後學校行キ他ニ記事ナシ

○ 二十二日 木曜日 晴

午前在宅午後學校行散步シテ帰ル

○ 二十三日 金曜日 晴

本日神嘗祭午後加納其他諸君ト共ニ浅草公園ニ遊ビ西洋手品ヲ見六時帰宅ス

○ 二十四日 土曜日 晴

午前在宅午後學校行帰宅後諸氏ト共ニトランプヲ遊ヒ十時寢

ニ就ク

○ 二十五日 日曜日 晴

午前在宅トランプヲ遊ビ午後記事ナシ

○ 二十六日 月曜日 晴

午前在宅午後學校へ行キシニ本日ハ杉浦重剛舎兄逝去其葬式ニ当レルヲ以テ臨時休業ナリトノ揭示アリシヲ以テ帰宅シ其ヨリ下宿屋ヲ捜カサント本郷水道橋辺ヨリ元町弓町真砂町本富士町湯島天神町ヨリ三組町ニ出テ三組町四番地並木美代ニ明(ママ)間アルヲ見入リ之ヲ檢スルニ七畳間ナリ其価ヲ聞クニ二人ニテ三元五十錢三人ナラバ三元四人ナラバ二元八十錢ナリト其地高処ニシテ且ツ眺望美ナルヲ以テ其時已ニ之ニ失スルノ意ナリ然レトモ決定スル能ハス其俣其家ヲ出テ帰宅後暗ニ転宿ヲ平田君ニ訊ス平田君伊東ヲ伴フヘシト依テ攷ラニ不都合ナル有様ヲ呈シ其日ハ其ニテ終レリ

○ 二十七日 火曜日 晴

午前九時三組町ニ到リ三人下宿スル趣ヲ陳ベ決定シテ來タル帰り下宿ノコトヲ談セン伊東君ハ都合ニ抛リ我ヲト共ニ行カス依テ暫ク当惑シテ午後學校ニ到リ上原君ニ談セシニ上原君ハ目今小石川ニテ學校へ余リ速ク常ニ困難ナルヲ以テ転宿セント欲セリ然レトモ宿トノ事情ニ依リテ転宿スル能ハス曠日彌久時ニ中村君ニテハマタ小石川ノ奥へ行クト云ヘリト依テ蓋シ困難ヲ感シ中村君ニ談シ転宿ノ旨ヲ陳ヘタリ然ルニ漸ク其許可ヲ得テ略転宿ト決シタリ然レトモ何処へ行クカ未タ其方向定マラスト依小生本日限ニテ転宿スルヲ告ケ且ツ本郷三

組町へ行くヲ談ス

○ 二十八日 水曜日 晴

午前在宅午後後学校行学校ニテ下宿ノ件ニ付キ又候上原君ニ談セシニ一所ニ願フトノコトナリシヲ以テ小生談シ明日我ヨリ先キニ転宿スヘシト談ス

○ 二十九日 木曜日 曇

午前在宅午後後学校ヨリ帰りシ時ニ平田君転宿ノ旨ヲ言ハレタリ転宿ノ場所ヲ聞キシニ神田猿樂町天野ソウナリト六時宿ヲ出テ田中氏へ参堂致シ転宿ノ旨ヲ陳ブ該氏ヲ辞シ連雀町やぶそばニテ五もくそばヲ喫シ帰宅ノ道ニ神谷方へ寄り転宿ノ旨ヲ陳ベ辞シ宿ニ帰ル

○ 三十日 金曜日 曇

午前早朝ヨリ荷物ヲ取り方付十時我々ト平田君其他諸君ノ勸定ヲナシ車夫ヲ雇ヒ十時本郷区湯島三組町四番地並木美代方へ来ル同家ニ就クヤ十一時ナリ早々書物ヲ整へ学校ニ到ル帰リ夕食ヲ喫シ十二月分ノ宿料半月分ヲ支払ヒ下宿届ヲ出ス尤モ屋代ニテハ転宿届ヲ小川町警察署ニ出ス此日夜九時頃上原君飯山君ヲ伴ヒ来訪セリ談話数時十一時ニ至ラントス依テ飯山君一泊セリ

○ 十二月一日 土曜日 晴

本日晴ナリシト雖モ昨夜ノ大風止マス甚タ寒冷ナリキ飯山君朝起キ朝飯ヲ喫シ九時帰宅セリ十一時佐藤君来訪十二時学校

ニ行く午後四時学校ヨリ帰途陶器店茶店等ニ依リ茶碗茶瓶茶等ヲ購求シ帰ル時ニ北風強ク皮膚ヲ裂クカカシ知ラズ知ラズ走り家ニ帰ル帰後記事ナシ九時寝ニ就ク

○ 二日 日曜日 晴

昨夜中寒気殊ニ甚タシク屢々目ヲ覚セリ早朝起キ顔ヲ洗ワントス欲シ手水鉢ヲ見ルニ薄氷ヲ張レリ依テ大ニ驚ク午前加納君神谷先生へ参リ帰途ランブヲ求メテ帰ル九時平田鈴吉君来訪十時マテ談話シ去ル時ニ先々月ヨリノ共同費ヲ勘定シ来タルト云ヒシヲ以テ午後五時夕飯ヲ喫シ神田猿樂町二十四番地天野そう方即チ平田君ノ下宿ヤヲ訪フ時ニ平田君湯ニ行キ永田君小嶋町ニ行キ白井伊東二氏ノミナリ暫時ニシテ平田君尋テ永田君帰宅セリ依テ勘定ノコトヲ云ヒシニ平田君等今朝話ハ為セシモ用事アリテ未タ閲檢セスト云ヒシヲ以テ次ノ土曜日マテ延シ暫時談話四氏菓子(パン菓子十銭)ヲ呈ス八時四十分帰宅ス寝ニ就ク

○ 三日 月曜日 晴

本日ヨリ通常試験ノ初日ナルヲ以テ午前古典物理化学ヲ勉強ス零時十分学校ニ行く本日ノ試業問題 英文典ハ左ノ如シ

(略)

物理化学問題(1)音響ノ性質 鋭音及ヒ鈍音ノ生スル理 説明セヨ(2) 寒暖計ヲ製造スル法 高山ニ於テ湯ヲ煮ルトキ沸騰点ノ減少スル理(3) 硬水及ヒ柔(ママ)水ノ区別 炭

酸瓦斯ヲ製造スル法 ナリキ

午後五時帰宅七時加納君ト共ニ湯ニ行ク本郷ノ割ニハ佳ナリ善キ湯屋ナリ 本日家郷へ手紙ヲ送ル下宿ノ事及ヒ他校ノ相談

○ 四日 火曜日 雨

午前在宅学科復習零時三十分学校ニ行ク本日ノ試業問題ハ左ノ如シ

訳読 [略]

書取 ハートレー而シテピンセントノ章ノ第十一節 セヤンクカプチブノ三節ノ初メ七節

和文英訳 睡眠ハ一時ノ死ニシテ之カ為メ殆ント生命ノ三分ノ一ヲ失フ次第ナレトモ世人ハ之ヲ恐レサルノミナラズ勤勉心配煩勞ノ後ニ長ク熟睡スルヲ此上ナキ快樂トス

○ 五日 水曜日 晴

午前在宅教科練習零時五十分学校ニ行カント家ヲ出テ万世橋辺ニ至ル時ニ学校ニ行ニハマタ甚タ早シ依テ伊東君ノ下宿ニ至リ暫時遊ヒ零時五十五分学校ニ至ル本日試験問題左ノ二科ナリ

算術

(1) 乗数トハ何ヲ指示ス数ナルヤ (2) [略] (3) 九ト云フ数ヲ用ヒテ乘法ノ結果ヲ驗メス方法及ヒ其理由ヲ詳記セヨ (4) 分母ニ三ヲ加フレハ五分ノ一トナリ分母ヨリ三ヲ減

スレハ二分ノ一トナル此分数ハ幾何ナルヤ (5) 一ノ士官カ

兵士五百人ヲ率ヒテ長サ十五町半ノ險阻ヲ越ヘントスルニ路幅狭クシテ一人ツツノ外歩行スルコトヲ得ス今每人ノ距離ヲ三尺トシ五分時ニ二町半ヲ進ム速力トスレバ右ノ險阻ヲ越ヘ終ルノ時間幾何ナルヤ代数 [略]

○ 六日 木曜日 晴

午前在宅幾何学復習零時三十分学校ニ行ク本日試験問題ノ如シ

漢文科講義 史記伝抄伯夷伝ノ内

天道無視常與善人若伯夷叔齊可謂善人者非邪積仁潔行如此而餓死且七十子之徒仲尼獨薦顔淵為好學然面也屢空糟糠不厭而卒蚤大天之報施善人其如何哉

作文 歳晚記所懷

幾何学

(1) 鋭角三角形ノ頂点ト底ノ中央点トヲ結ヘル直線ハ底ノ半ヨリ大ナルコトヲ照セヨ

(2) [略]

(3) [略]

(4) 等シキ半径ヲ有スル兩円ハ全ク相等シ

本日学校ヨリ帰後飯山君來訪同氏ボテヲ傲ル九時三十分同氏帰ラレタリ

○ 七日 金曜日 晴

午前勉強午後学校行学校ヨリ帰途北風烈シク皮膚ヲ裂クガ如シ

○ 八日 土曜日 晴

午前在宅午後学校行学校ヨリ帰途平田君ノ所へ寄り共同費ノ準備ヲ致セト言ヒ帰ラント

同所ニ向ウ途中ニテ平田永田両君ニ会シ同道ニテ平田君ノ宅へ行き晚餐ヲ喫シ共同費ノ勘定ヲ為サン又言ヒ出セシニ諸君其積ナケレバ明日ト約シ六時三十分同所ヲ出テ平田君同道ニテ淡路町マテ来リ分レテ家ニ帰ル

○ 九日 日曜日 晴

午前九時飯山君来訪同氏トランブ四季草ヲ持参セリ尋テ伊東君来訪ニ氏ト我々トトランブヲ戦ハシ四季草ヲ遊ヒ午ニ至ラントス然レトモ遊氣盛ニシテ止マサリシニ氏ニ昼飯ヲ喫セシメ飯後亦トランブ四季草ヲ遊ヒ三時三十分伊東君帰宅サレ将ニ四時三十分夕食ノ時ニ至ラントス食器已ニ階上ニ列ス飯山君之ヲ見テ帰ル依テ余輩ハ此永キ愉快ナル最モ愛スヘキ日曜ヲトランブト四季草ニ費セリ午後五時加納君ト共ニ二十、十一月分ノ共同費精算ノ為メ平田君ノ宅へ至リ精算シテ貸借ヲ正シトランブ四五回戦シ十時同所ヲ辞シ去リ帰途辰巳庵ニ寄り志留粉ヲ喫シ三角堂ニテペンサキヲ求メ殆ント十一時帰宿ス

○ 十日 月曜日 晴

午前在宅午後学校行学校ヨリ帰途平田君ノ宅ニ至リ洗濯物ノ勘定ヲ終ヘ暫時雑談茶菓ヲ喫シ八時該所ヲ出テ八時三十分帰宅時ニ飯山君来訪シテ先キニ在リ九時二十分同氏帰宅サレタリ

○ 十一日 火曜日 晴

午前在宅午前十一時頃佐藤君来訪又十一時三十分頃飯山君来訪余輩ノ已ニ学校ニ行クヘキ時ナルヲ以テ各此用意ヲ為シ加納上原両氏先キニ行キ余飯山佐藤両君ト共ニ家ヲ出テ佐藤君ニ分レ飯山君ト共ニ学校ニ行ク蓋シ飯山君ハ成立学舎ヲ廢シ十一日ヨリ東京英語学校へ転校セルヲ以テナリ此時佐藤君昼飯ヲ喫ス午後学校行キ本日教師休業セルヲ以テ四時帰宅ス

○ 十二日 水曜日 晴

午前在宅午後学校行晩ス食フ別ニ記事ナシ本日十一月ノ計算表ヲ作ル 本日朝実家ヨリ封書到着

○ 十三日 木曜日 曇

午前在宅十一時三十分飯山君来訪午後共ニ学校ニ行ク 本日柚原へ封書ヲ送ル中二十一月計算表アリ

○ 十四日 金曜日 小雨

午前八時鈴木森吉君来訪時ニ生等起キ出テ湯ヲ使ヒ火鉢ニ倚リ未タ朝飯ヲ喫セルノ前ナリ故ニ甚タ早キヲ告ク同氏曰ハク余ハ六時二起ク君等朝食ヲ喫シ賜ヘト即チ朝飯ヲ取り食フ終テ種々ノ相談及ヒ在京書生ノ挙動ヲ聞キ生等モ国ノ話シナシ

暫時談話同氏九時半頃帰ラレタリ其ヨリ屋内ヲ掃除シ勉強ニ就ク午後学校行キ文典教師田中休業ナリシヲ以テ四時学校ヲ出テ宿ニ帰リ火圍ヲ擁シ将ニ食ヲ呼ハントスルトキ飯山君来訪来意ヲ問フニ英語学校最終ノ時間ハ代教ナレトモ止メテ帰レリ又物理学校欠席スルナリト余因テ暗ニ忠告ス氏八時帰ラレタリ

○ 十五日 土曜日 晴

午前在宅午後学校行帰途三角堂ニテシャボン及齒磨粉ヲ求メ帰リ湯ニ行キ十時寝ニ就ク

○ 十六日 日曜日 晴

本日大風アリ加納上原両氏外出小生独リ在宅午前九時佐藤君来訪同十二時三十分帰ラレ上原君帰宅尋テ加納君帰宅午後三時伊東永田両氏来訪暫時談話四時両氏トモ帰ラレタリ
午後七時飯山君来訪同氏十時帰宅サレタリ

○ 十七日 月曜日 晴

午前在宅午後学校行本日通常試験ノ成績表ヲ一覽ス小生平均点八十三点加納君九十二点
故ニ小生昇級スルヲ得ズ

○ 十八日 火曜日 晴

午前在宅午後学校行六時三十分飯山君来訪七時佐藤君来訪一氏九時三十分帰宅サレタリ

○ 十九日 水曜日 晴

午前在宅午後学校行将ニ学校ニ行カントスルトキ飯山君来訪同氏共ニ行ク

○ 二十日 木曜日 晴

午前在宅午後学校行佐藤君八時来訪十時三十分帰宅サレタリ本日郷里へ封書ヲ送ル其意通常試験及ヒ資金寄留屈等ノコト

○ 二十一日 金曜日 雨

午前在宅午後学校行キ本日松下井上田中三氏欠席依テ二時学校ヨリ帰リ帰途明神ノ近傍ノ露店ヲ見三時帰宅ス四時夕飯ヲ喫シ平田君ノ宅ニ行ク是レ田中様筑後三池炭鉱受取ノ為メ派出ナサルヲ以テ田中様不在ニテハ寄留屈及ヒ資金委託ノ件如何セバヤト相談秀趣キシナリ九時四十五分帰宅ス九時五十分上原君帰宅同氏ト共ニ佐藤君ボテテ齎シ来訪
同氏十一時帰宅サレタリ

○ 二十二日 土曜日 雨

午前在宅午後学校行教師欠勤三時平田君ノ宅ニ行キ五時三十分平田君ト共ニ田中様へ行キ筑後三池炭坑行ノ暇ヲ申ゲ柚原ヨリ資金到着ノ旨ヲ承ワリ直ニ一月分月謝ト靴注文ノ前金手附ヲ一円受取り寄留屈ニ■ヲ願ヒ地主或ハ差配人ノ印ヲ要スルヲ以テ書面ヲ田中様ヘ托シ六時同家ヲ出テ淡路町ノ靴屋ニ至リ靴ヲ注文シ七時帰宅ス

○ 二十三日 日曜日 晴

午前在宅中村君及後藤丹次郎君来訪予中村君ト親密ニ談話ス

ルコト初メテナリ余ヲ以テ彼ヲ評スレバ快活男子ト称スルモ唯輕率男子ニ成ランコトヲ恐ル尋テ鈴木君來訪中村後藤二氏十時三十分帰ル鈴木君少ヨリ後レテ帰宅サレタリ午後加納君他出余等二人無聊堪へ難シ依テ餅ヲ食シ滿腹ス依テ上原君ト共ニ上野池之端ニ至リ雁ノ遊泳スルヲ見暫時景色ノ美ナルニ恍惚タリ弁財天ニ參詣シ亦池ヲ眺望セント階ヲ下ルニ当リテ拝殿ニテ琴声ヲ聞ク其音色清閑風致余ヤ不覺ニ曲ヲ聞キ帰ル夕食ヲ喫シ田中氏ノ宅へ寄留届ヲ受取シタメ至ル田中氏ニ面會シ寄留届ヲ受取り且ツ該氏ノ旅行届ヲ預リ亦○○○○ヲ受ケ○○○○シテ帰ル時ニ同宿二人共不在ナリシ八時四十五分両氏帰ル本日柚原へ端書ヲ送ル意返詞ナリ同日亦兄様ヨリ封書來着

○ 二十四日 月曜日 晴

午前八時三十分家ヲ出テ九時神田区役所ニ至リ寄留届及ヒ田中様ノ旅行届ヲ差出十時三十分

十五分同所ヲ出テ帰宅ス午後學校行

○ 二十五日 火曜日 晴

午前在宅午後學校行本日今月分授業切符ヲ學校ニ返納ス蓋シ切符返納ハ毎月ニアラス本月ハ特別ニ都合アリシ故ナリ午後五時同宿者ト共ニ湯島天神ニ參詣シ種々ノ翫弄店ヲ見物シ帰途佐藤ノ宿処ニ寄ラントシ本郷ニ丁目杉谷方ニ至ル時ニ佐藤武内両君不在ナリキ依テ亦切通ヲ過過シ天神町ニ出テ家ニ帰

ル時ニ六時四十分ナリ

○ 二十六日 水曜日 晴

午前五時十五分湯島天神宮境内神樂堂ヨリ火ヲ発シ神樂堂一宇燃消セリ同五時三十五分鎮火セリ其ヨリ小生少シ寝ニ就キ七時寢ヲ離レ午前幾何學勉強午後二時同宿者ト上野へ散歩シ其途中湯島天神宮ノ神樂堂ノ燃消ノ跡ヲ見不忍池畔ヲ漫歩シ上野動物園前ニ至リ皇族ノ子息ヲ見博物館ノ前ヲ出テ上野停車場ニ至リ汽車ノ來ルヲ見六時帰宅ス

○ 二十七日 木曜日 晴

午前在宅幾何學勉強午後同宿者ト共ニ芝公園地ニ遊ハント零時三十五分家ヲ出テ歩行シテ神田万世橋ヲ經テ通りヨリ日本橋京橋新橋ヲ經テ芝区源助町谷口菊造君ノ下宿屋へ到リ渡部長谷川両氏ニ面會シ暫時談話谷口不在ナリ二時同家ヲ出テ公園地内東京府勸工場へ入ル当館ハ他ノ勸工場ト異リサスカ東京府勸工場デアレバ陳列スル物品皆精美ニシテ殆ント目ヲ驚カス計リナリ然レトモ亦之ト同時ニ価ノ高貴ナルニ一驚セリ四時同館ヲ出ツ時ニ北風烈シク寒堪へ難シ依テ鐵道馬車ニテ新橋ヨリ帰ラント欲セシモ馬車ニテ寒ヲ妨ク能ハサレバ縵々歩行シ銀座ノ或牛肉店へ寄り牛肉及ヒ夕飯ヲ食ス一人前九錢ナリ時ニ体大ニ暖ヲ生シ元氣ヲ回復ス依テ又漫歩シ正六時帰宅ス七時飯山君來訪同氏ト四季草遊戯同氏十二時帰宅サレタリ

○ 二十八日 金曜日 晴

午前幾何学勉強ノ節奥村君来訪同氏昼飯ヲ喫シ午後一時帰宅
サレタリ三時三十分同宿者ト市街ヲ運動シ五時三十分帰宅ス
六時鈴木君来訪尋テ平田永田両氏来訪平田君来月ハ飛騨通常
会ニ当ルヲ以テ(一月)二日午後一時大時計前相模屋方へ来
会致スヘキ旨ヲ告ケラレタリ(但シ会費拾五錢) 平田永田両
君暫時談話ノ後帰ラ「レタリ」鈴木君後一時間計談話シ帰ラ
レタリ余其後湯ニ行キ雨ニ逢フテ帰ル 本日午前柚原へ封書
ヲ送ル意寄留届ノコト午後実家ヨリ端書到着

○ 二十九日 土曜日 晴

午前在宅幾何学勉強午後一時斬髪ニ行キ二時床場ヲ出テ其足
ニテ田中へ行キ小使錢トシ一円受取帰途靴屋ニ出来如何ヲ問
ヒシニ一両日ニ出来スル旨ヲ述ブ又本郷元富士町ニ到リ兄様
注文ノ東京医学会雑誌二冊ヲ求メ(代価十二冊) 卸税六錢ニ
テ午後郷里ニ通送ス

本日兄様ニ端書ヲ送ル雑誌ノ件

○ 三十日 日曜日 晴

午前在宅午後猿樂町平田方へ到リトランプヲ遊ビ四時該所ヲ
辞シ去リ田中へ寄り袴ノ錢ヲ貰ヒ序ニ靴出来シテ田中へ預ケ
アリシヲ受取り六時帰宅ス七時同宿者ト共ニ本郷切通ヨリ本
富町本郷通ヲ散歩シ錦絵店ヲ冷カシトランプヲ購求セシカ為
メ二三ノトランプ店ヲ冷カシ遂ニ本富士町ノ或ル店ニテ廿錢

ニテトランプヲ買ヒ求メ新花町ニテ志留粉ヲ喫シ(二人前ニ
錢) 三組町ニテ於伝ヲ立食シ八時家ニ帰ル

○ 三十一日 月曜日 晴

午前七時ヨリ十時マテ在宅幾何学勉強十時半頃同宿者ト家ヲ
出テ上野公園ヲ散歩シ谷中 へ向ハントスルトキ遂ニ奥村君
ニ会遇シ奥村君ヲ誘ヒ谷中ニハ行カスシテ公園内ヲ徘徊シ十
二時過帰宅ス午後袴ヲ買ハシメ神田■原町ヲ徘徊シ代呂物
ヲ一覽セシニ物質下等ニシテ且ツ高価ナリ店ニ三軒ヲ冷カセ
シニ概シ同様ナリ依テ小川町勸工場へ到リ種々安価ニシテ直
形ノモノヲ搜索シ九十五錢ニテ小倉ノ袴ヲ求メ帰途田中家へ
立寄り該品ノ吟味ヲ乞ヒ五時帰宅ス六時同宿者ト共ニ家ヲ出
テ天神町ヨリ切通本富士町通り金助町新花町ヲ漫步シ菓子ヲ
買求シ歩行シナカラ之ヲ食シ七時半帰宅ス

〔次号続ク〕